

# ほほえみ



### 施設理念

『私たちは、利用される一人ひとりと手をつなぎ、心をあわせ、だれもが自分らしさを大切にできることを原点とします。』

## 車椅子の寄贈 ありがとうございます

生命保険協会静岡県協会  
浜松地区様より  
車椅子1台を寄贈して  
いただきました。



大切に使用させていただきます。

## 門松をありがとう ございます

川合有志の会の皆様に玄関前に門松を飾っていただきました。皆様の温かいお心遣いに感謝いたします。



### \*\*\*ご協力ください\*\*\*

不要になった衣類・タオル等を切り、使い捨てのおしり拭きとして使っています。(衣類・タオル・・・綿100%でタオル地の物やTシャツなど肌触りが良いものを希望しています。)是非、ご寄附をお願いいたします。

さくまの里までご連絡下さればご自宅に伺います。皆さまのご協力をお願いいたします。

電話：965-1855 [担当] 奥山

## 介護職員募集

### 問い合わせ

社会福祉法人 さくま  
さくまの里

TEL 053-965-1855

[担当] 運営サービス課 岩見

お気軽にお問い合わせ下さい♪



## 社会福祉法人 さくま「さくまの里」

- ・特別養護老人ホーム
- ・デイサービスセンター
- ・グループホーム
- ・高齢者生活福祉センター
- ・ホームヘルプサービスセンター
- ・訪問入浴介護室
- ・在宅介護支援センター
- ・居宅介護支援事業所
- ・小規模多機能型居宅介護  
いもほりの家

〒431-3908  
静岡県浜松市天竜区佐久間町中部 18-15  
TEL : 053-965-1855  
発行責任者 岩見 桂浩

## 編集後記

今年もゆし過ごれ  
多々見今らるる  
すののれご  
今年もよろしくお願  
い致します。



## ご寄付・ボランティア ありがとうございました。

(10~12月・順不同、敬称略)

- |         |             |
|---------|-------------|
| ◆ご寄付    | ◆ボランティア     |
| ・今川 みつ彥 | ・山口 英文・トシミ  |
| ・城西若連   | ・山ぼうしの会     |
| ・富永 太一  | ・太田 松翠      |
| ・青木 朝子  | ・日赤奉仕団      |
| ・森下 智夫  | ・楽寿会        |
| ・牧野 富久子 | ・長谷川 正幸     |
| ・匿名     | ・ワサークル オルガル |
|         | ・つくし会       |



お正月の羽子板を思い思いの色で塗りました。  
今年も素敵な年になりますように……。



いつまでも元気に 佐久間で過ごすには？

～元気はつらつ教室ご利用者と施設長対談～



**施設長** 元気の秘訣はなんですか？

**Aさん** 体調がおかしいなと思っても、ここに来ると皆と話ができるから元気になるよ。

**Bさん** 体を動かすことが元気の秘訣だね。

**施設長** ロコモ体操を行って、体に変化はありますか？

**Aさん** 手が上がらなかったけど上がるようになって、体操のおかげだね。

**Bさん** 体操が気持ちいいね。

**施設長** 毎週元気はつらつ教室に通って生活に変化はありましたか？ 良い事はありましたか？

**Aさん** 生活のリズムができて楽しみになったよ。

**Bさん** ここに来るようになって新しい友達ができて嬉しいね。



**施設長** これから教室でやってみたいことは？

**Aさん** 買い物に行きたいね。

**Bさん** 外部の方にきていただいて、お話を聞きたいね。

**施設長** 元気はつらつ教室は、皆さんにとってどんな場所ですか？

**Aさん** 生きがいになって楽しみです。

**Bさん** 物のない時代に生き生活のしかた、昔の知恵があり勉強になる。

**施設長** 日頃の生活で生きがいを見つけ、自宅から出て人と交流を持つ事が元気で過ごす秘訣になっている事がわかりました。これからも元気はつらつ教室に通うことが生きがいになってもらえる様、色々な企画等を考えていきたいと思っております。ご利用者の皆様、本日は色々なお話を聞かせていただきありがとうございました。

「新たな利用者 サービスの創造」



理事長 大石 一雄

明けておめでとうございませう。 昨年は平成九年に創立されたさくまの里二十周年となる節目の年でありました。 地域、ご利用者、ご家族の皆様を支えられ、さくまの里の今があります。心より感謝申し上げます。

本年は、人材確保の厳しい中、事業再編と新たな福祉サービスの創造が求められております。皆様にはご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。 介護人材不足は全国的に深刻な問題であり、人口減少が大きい当中山間地域における介護職員の新規採用は厳しく、

特に夜勤可能な職員確保は大変困難であります。この人材不足のため、入居定員80床のうち当面12床を空床にして運営しています。地域の皆様にはご心配とご迷惑をお掛けしております。

将来の当地域における人口動態の推移と法人の人的資源を見据えた質の維持向上と持続可能な事業サービス体制への変革が求められています。今後、特養入居においては職員数に見合った適正規模を考えたいかなければなりません。 一方、佐久間に居たい、住み慣れたこの地域で最期まで住み続けたい。そんな思いに寄り添い、自宅で元気にお過ごしただく。さくまの里のご利用により、介護、認知症の予防、重度化防止をねらいとした在宅生活支援の強化、拡充に取り組んでいきたいと考えています。

入居、在宅の両支援について、さくまの里の強みである

病院、医療との連携を一層深めさせて頂き、さくまの里だからこそそのオンラインワンづくりを追究したいと思っております。また、たたき台の段階ではありますが、管理会議を中心に以下のような新たなサービスについての実現性と具体策を探っております。

「入居定員の適正定数への縮小と同時に利用者が楽しめる買い物店の設置他潤いのある生き生きと暮らせる特色づくり」、「ショートステイでは各々介護度の違う利用者への個別対応と自宅での安定した生活のための新たな個別機能訓練の実施」、「デイサービスでは楽しみと活動的な両面サービスによる心身機能の維持、改善をねらいとした自立支援メニューの拡充」、「概ね自立しており介護は必要としないが、過疎地域、ひとり暮らし高齢者のため、食事、通院などが不便、困難であり、自宅では不安だという方が安心し

て暮らしができる高齢者生活支援ハウスの増室」、「厨房における高齢者食の専門性を有した人的、設備資源の有効活用による地域高齢者への栄養相談や食事提供サービスの開始」、「自立、要支援の方による高齢者仲間のコミュニティづくりや健康増進の場として、元気に楽しく過ごされ、自立生活助長に向けての支援事業として、元気はつらつ教室の受入れ体制を積極的拡大」、等々、地域、利用者サービスの創造と安定的なサービスの提供を続けるための新たな体制づくりを進めていきます。

二十年前に創られた当施設の使命と存在意義を見失うことなく、ご利用者、職員が共に豊かさが感じられるさくまの里でありたいと思っております。 本年も地域、ご利用者、ご家族の皆様、職員各位のご健康とご多幸を祈念申し上げます。



# 各部署行事報告

## 特養入居1号館

12月6日に誕生日を迎え、当日お祝いをしました。誕生日は全ての人にとって特別な日。ご利用者にも『特別な1日をプレゼントしたい...』と職員でアイデアを出し合い演出する事に決め、ご家族を招いて誕生日会を行いました。

今回は、三井さんの姪御さんが赤ちゃんを連れて来てくださり食事会をメインとしました。

特別な食事にちょっと緊張しつつもとても喜んで頂けました。ご利用者、ご家族、職員とお膳を並べ食事をする中で、「家にいたころはよくトランプやって遊んだよね〜。」と、家での生活の様子を知ることができ、私たちの知らない一面を伺う事ができました。

これからもご利用される方たちとのつながりを大切にし、一緒に特別な日を積み重ねていきましょうね。



11月より、食彩広場さんがお菓子、まんじゅう、バナナ、ヤクルトなどご利用者の好みに合わせた品物を持ってきて販売をしてくれまます。ご利用者自身でカゴを手に欲しい物を選びます。何を買おうか選んでいる時はみんな真剣です。

毎月各2回程度、移動販売・喫茶店を開催予定です。開催日時は地域の方にも分かる様掲示していく予定です。見学・面会時にも是非ご利用ください。この楽しみの輪が広がる事を願い、ご利用者・職員一同お待ちしております。

入居者のみなさんにとって楽しみとは何だろうか？  
 浜北方面への外出、地域のイベントへの参加など、外出企画を考えることが多々あり楽しみの一つになっていきます。外出以外にも日頃の生活の中で楽しみを持ってもらいたいという思いがあり、地域に開放した施設を目指すため、1号館の広いフロアを利用し何かが出来る事はないかなと考え、地域のお店に協力をお願いしました。  
 ご利用者の満足は自分で選ぶことが一番！

## みんなの楽しみ！



午後のひとときをゆたかに過ごしてくださいね。  
 わかさぎ喫茶店 1号館

12月からわかさぎ工房さんの協力で喫茶店を始めました。ロールケーキ、ガトーショコラ、みるくぷりん、自分の食べたいスイーツにコーヒーやココアなど飲み物を添えて。  
 お好きな席でゆっくり過ごす時間は至福の時ですよ。

## 特養入居2号館

企画でさんまを焼きました。さんまの焼いた香りがフロア内に広がりご利用者から「美味しそう匂いがするね」と、話し声が聞こえました。炭火で焼いたさんまは「おいしい！」と、大変好評でした。



## 特養入居3号館1階



ご利用者の、「オートレースに行きたい！」という夢を叶えに浜松オートへ行ってきました。

前日まで雨や台風続きだった中、見事な快晴に恵まれて絶好のオートレース日和に！

オートバイのエンジンの音に心を躍らせ、昔の「勘」を思い出しながらレースを楽しまれていらっしゃいました。

「また来たいな！」と、大満足の日でした。



## いもほりの家

### 外出企画

ご利用者と水窪町の国盗りにて食事を楽しみました。「こんなに食べちゃえるかやあ」と言いつつ完食され「また、来たいね」と次回の企画を楽しみにされておられました。





# 訪問介護

## ご利用者インタビュー

森田 きく様

**職員** さくまの里のヘルパーを利用されていますが、どのくらいになりますか？

**森田様** 平成25年9月からになります。もう4年になるわね。

**職員** ヘルパーを利用して助かったな、良かったなと思う事はどんな時ですか？

**森田様** 健康管理や買い物など助かっています。一緒に煮物を作りながらおしゃべりするのを楽しんでいます。遠くに住んでいる娘達や息子にも安心してもらえているんですよ。

**職員** いつも明るくほがらかな、きく様、お体に気をつけてお過ごしくださいね。



# ショートステイ 3号館2階

寒い時期にうれしい“焼き芋”をしました。火熾しに時間がかかってしまいましたが、出来上がったお芋を提供するとおかわりをされるご利用者もいらっしゃいました。笑顔で『おいしいのを貰えてよかった』と大変喜んでいただけました。



あまくて  
大好評でした!!



# 健康コラム 「うがいと手洗い」

さくまの里にて、ご利用者の健康管理と産業医として職員の健康指導を行っていただいている佐久間病院 院長の三枝智宏先生に「うがいと手洗い」についてお話を聞きました。

耳にタコができるほど聞かされたフレーズです。このうち手洗いは日常生活以上に医療・介護の場での必要性が叫ばれ、その方法も資材（石鹸など）も次々に新たなものが開発されています。それは手がいろいろな病原体や毒物が伝わる媒体になっているからで、利用者に移さない、自分も貰わない、というのが基本です。

うがいと似たものに口腔ケアがあり、口の衛生状態が歯の健康ばかりでなく肺炎や動脈硬化などにも関わることから、医療施設でも介護施設でもまたご家庭でも盛んに行われています。手洗いと同じく資材の開発がとても盛んで、薬局に所狭しと並んでいるのを見たことがあるのではないのでしょうか。

それではうがいはどうでしょう？あ、ガラガラとやるうがいです。実は医学書のどこを見てもうがいをしなさいとは書いてありません。どうやら西洋人はガラガラうがいをしないようで、うがいの効果について調べた研究がなかったのです。21世紀になってからようやく複数の日本の研究者が、うがいがカゼやインフルエンザの予防に有効だという研究結果を発表しました。古くから言われていたことがようやく証明されつつあります。

水だけのうがいで大丈夫なのか、うがい薬が必要か、お茶で良いのか、塩水が良いのか。これらについてはまだ決着がついていません。未知の部分が多い衛生法ですが、是非続けたいと思います。何と云っても口から喉が気持ち良くなりますから。



うがいと手洗いを心がけよう



# 第16回 さくまの里学会

アンケートにご協力頂き、ありがとうございました。

## \*アンケートにお寄せいただいたご意見の中で最も多かった内容

「職員不足に伴い、特養の入居ベッドの調整を行っている」と聞きました。佐久間の地域で唯一の施設として、今後どのような方向に進んでいくのか不安があります。」

「スタッフ数が足りないため、空室ができていると聞きました。改善する策はあるのでしょうか」等、同じようなご不安を持たれるご意見が多く寄せられました。

## \*さくまの里が今後取り組む課題としていること

介護職員の安定確保は、今後も厳しい状況が続くことが予想されます。このため、介護職員の数に対応する入居ベッドを一定数調整する必要があります。

この間、空床となったベッドを可能な限りショートステイとしてご利用頂き、更に在宅生活を末永く継続できる支援を、さくまの里として今後提案させて頂く予定です。

地域の皆様にはご不安な点も多々あるかと存じますが、広報紙やホームページなどで今後の取り組みなどを随時発信して参ります。

今後ともさくまの里の運営につきまして、ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。